

母の日の喜び



①



③

5月第2日曜日は母の日でした。

今年も例年のように息子の妻から素敵なプレゼントが届きました。それは彼女がベランダで育てている草花で作ったブーケとアロマ・キャンドル①でした。

さっそくテーブルに飾って、両方の香りを楽しみ、キャンドルは消してから、幸せな気持ちで、礼拝に出かけました。

礼拝から帰るとすぐに、友人の北杜の天女様から教えていただいたレシピをもとに、苺大福を作ってみました。求肥の作り方が超簡単！とのことでしたので、取り掛かったのですが、なにしろ、はじめてのことで、四苦八苦(?)しながら、完成させました。包み込むのがとても難しかったのですが、出来上がった苺大福④は最高の美味！

さっそく孫に連絡すると、孫が大福を貰いに飛んできてくれました。とても幸せな一日となりました。

息子が結婚して最初の母の日に、彼女は黄色のバラの花束をプレゼントしてくれました。花瓶に挿して楽しみましたが、ふと、これを挿し木してみようと思って、挿し木したら、なんとついてくれて、数年私の鉢で咲いてくれました。初めての経験でした。それ以来、バラを挿し木するのが楽しみになり、今は数種類のバラがベランダで咲いています。また、薄桃色のバラ③は、彼女からもらった鉢植えのバラで私は「瑠璃バラ」と命名しました。

やがて残念なことに、黄色のバラは枯れたのです。昨年、再び、彼女のブーケから、黄色のバラをとって、挿し木しました。待ちに待って、今、一輪の黄色のバラ②が咲いてくれました。母となった喜びをいつも感じさせてくれるバラたちです。



②



④

(2014年5月12日)